

利用價值は甚だ高い。偉人傑士の生死年月など手にとるやうにわかるのみでなく史的地名に至つては細大洩らさず、誠に親切な年表である。予は讀者の一本を座右に具へんことをすすめる。(藤田)

○日本村落史概説

小野武夫著 岩波書店發行
定價二圓三十錢

農民生活の舞臺としての村落の研究に其人ありと知られてゐる小野博士の近來の快著で四六版四八二頁の手頃な讀本である。第一篇は村落政治史第二村落の發生形態組織並に生長を説明し地理に關係した方面であり第三篇は村落の共同生活第四篇には村と村との交換經濟、第五篇明治維新以後の村落制度の變遷で、以上で一わたり日本の村落史がのべてある。勿論廣汎な問題であるから總て詳ならざる所が多いのも止を得ないが、我等は本書に於て第六篇村落生活十考と題されてゐる各地の多くの祭祀や風俗談を讀むことによつて、限りない郷土愛の湧出を禁ぜざるを得ない。前編の多くの章の中にもいろ／＼面白いエピソードがあるが、議論や時代を超越した農村の生活が現はれてゐる多くのこれらの資料の豊富な本書は誠に近頃の快讀書の一であつたと申したい。(藤田)

○南遊十記

趙君豪著 中國旅行社發行 價九拾錢

粵漢線全通せんとす即ち上海の趙君、南遊十記の著あり、第一上海より漢口第二、長沙一日、第三涿河大橋、第四南嶽登臨、第五衡陽開見、第六郴州郴水、第七山水橋洞、第八廣

州名勝、第九澳門中山、第一〇香港といふ順序である。旅行記としては簡單であるが、我等はこの記で南嶽登臨の快に接するのみではない。漢口から南すればする程風土の變る様子が目に見える。郴州の大道には今も韓退之の古跡があるらしい。趙君は歸り來つて新たに出來た粵漢全通の部分に立派な汽車が走つてゐるけれども、既設の北路南道共にレールの枕木が毀損してゐるから、もしこの新快車を走らしたら、全線直ちに不通となるであらうと警告してゐる。これも亦ノンキな支那の鐵道らしいと思ふ。(藤田)

雜

報

○支那の羊毛

支那では羊を専ら昔から食用として重用されたもので、元代の名著飲膳正要をみると聚珍異饌の馬思吞吉湯は補益溫中順氣とあり羊肉一脚子、草果五箇、官桂二錢回回豆子を一同蒸成湯など、出てゐる外補中益氣建脾胃の材として羊肉の入らない料理はない。羊肉に比べると牛肉などはそばにも寄りつけぬ。獺り肉のみではない。羊心、羊腰、羊尾、羊肺、羊腿、羊肋、羊頭、羊腸、羊肝、羊蹄、さては羊血に至るまで一々處方がせてあつて、羊の丸焼の方法まで出る位だから或は牛肉よりも羊肉の方が貴重されてゐるかも考へられる。勿論それは元代のこと、過去はどうかであつたかはわからない。羊頭狗肉といふ謠もある位だが

ら羊は支那の常食である。従つて羊毛は謂はゞ副産物であるから、自然羊種の改良羊毛品質の向上など全く顧みられないで、何千年かの月日がすぎた。故に現在の支那羊毛は、カーベットウールとして僅に其存在が認められ、毛糸織物用には用ひられぬが、しかし濠洲羊毛の輸入許可制となつた今日、支那の羊毛は等閑に附すべきではない。

支那羊毛の産地は内外蒙古、新疆、四川を主産地とし全省にわたつて四千萬頭と稱せられる。

濠洲の一億五百七十五萬頭に比べて三割八分に相當するが一頭の採毛量は濠洲は平均八・六封度に對し支那のは二、乃至三封度で貧弱である。さうして其大部分はカーベットヤーンとして米國へ向けられる。

昭和八年 二九、九七一、九二〇封度 一一、五二二、八九一弗

内獨逸へ 二四〇、六八〇 一〇八、九〇五

英國へ 一六二、八〇〇 七七、六二四

日本へ 二四三、三二〇 九一、八七八

米國へ 二九、二四八、五六〇 一一、二一〇、八〇一

昭和十年には日本へ二二四、九二五封度なるに比し、米國へは四千四百四十萬封度一千三百五十萬弗を輸出して其の差雲泥の比ではない。羊毛王國たる英國へは不向で米國に行くのは主としてカーベット工業に向けられるからである。日本の羊毛工業は主として濠洲の羊毛（非常に細くて分類がよい）を消費したので、支那羊毛は使へない。そこで濠洲羊の代用とし

て日本にもつてきても商がたゝない。しかし支那で手工業で敷布や織布をつくつて相當な毛糸も出来るのだから、日本でも支那羊毛に相當な經驗をつむならば利用されうるので、河北、山西、山東、河南各省の寒羊毛ならば結構間に合うといふのである。

羊毛は天津と青島と上海に集まるが、昭和九年度天津は九割、上海は一割内外しか輸出しないけれども將來鐵道が出来れば上海に集中されるかもしれない、上海附近では浙江、江蘇山東南部、河南のもので毛織工場でウーレン用に消費される額も多い。其大部分はフリース・ヤーンで支那人の外套軍服地となり二百萬封度を消費する。浙江から出る湖州羊毛のうち春毛がよい、死毛が少く毛脚もよい。濠洲雜種羊毛に近いといふ。品位撰別をやつたら日本に向けられる。

四川省毛も大戰の際、新西蘭のクラッチングの代用として千住製絨所を買付けたこともある。年産四百萬斤であるが、目下停頓中である。主として毛布に適する。山東の毛は砂の混入が多い。しかし寒羊毛といふのは品質優良であり、天津市場から出て日本向とする見込がある。河南も三百萬斤あつて日本向にする毛糸の原料である。猶陝西や山西にも出るが未だ十分にわからない。

日本の工場も今迄のやうに濠洲羊毛に適合してのみやつてきた羊毛工業を今日では一度精算し直して、さうして支那の羊毛は支那の羊毛の特質をいかして使用するやうに心掛け

ねばならぬ。日本人の協力によつて漸次、支那羊毛の改良が出来ることを期待する。

○黒龍江と松花江

黒龍江は其流域の廣き世界諸河川中

第十二位、其流程で第十一位其流域百八十萬四千三百平方露里、長さはシルカ、アルグン合點より二千六百九十六露里、舟筏路六千四百露里、大船を通ずるところ七千七百露里、汽船の通ずる所六千七百露里に達す、其水源からアルバジン迄は針葉樹に蔽はれた岩壁の間を東流し、河幅は比較的狭い。アルバジンから下は山岳河岸から離れて好適なる谷地となり河幅を増す、山は再び呼瑪附近から兩岸にせまるも、ブラゴエンチエンスクを去つて川幅は一層大となりブレヤ河口に於て黒龍江は處々に島をもつ汪洋たる大江となる、ブレヤ河を合せたる後河は再び針葉樹潤葉樹林の岩壁の兩岸の間を流れ、松花江の之に合する下流で阿爾哈倭集嶺の支脈がせまる。ウスリーに近くと幾多の深く且つ廣い水道に岐れ兩岸は緩傾斜となる、ウスリー江よりキシ湖迄八百露里の間北流し河幅は一乃至一・五露里になり、ハバロフスクより低地の間を流れ、アルグン河との會合點まで沼澤地を通りアルグン河口附近で山地となり韃靼海峡に注ぐ、河口は入江で十四露里の幅になる水深も不同である。

江は全長にわたり航行可能性にとむ、増水は夏期なるも夏の初から秋のある時期に減水することもある。九月三十日から結氷し四月から五月の間に解氷する。上流オノン河口ボク

ロフスキークから舟を通じ、中流ブラゴエよりハルビン迄同じく八百六十露里は吃水四呎の舟の航通に差支へない。下流はハルビンから河口まで吃水十呎の沿岸航路汽船が入れる。更らに下流百五十露里は大洋汽船も自由に行ける。

ウスリー江と黒龍江の合流點に我淡路島位の大三角洲がある。これを露國領として取扱ひトチカなどをつくつてゐる。

そこでウスリー江と黒龍江との連絡を遮断するので、滿洲の交通と軍事上からこれに抗議中である。

松花江は水源から吉林までは五九五籽の山岳區水勢急流と淺瀬で汽船は通れない。筏と舟とは通るが、吉林から五十籽上流へ吃水淺い汽船が通つてゐる。更らに吉林から嫩江合流點までも亦上流區で、松花江驛までは山岳の間を走り、松花江驛から平野に出る、メアングルが著しい。河床の變遷が著しいから航行は困難である。中流は嫩江會點からハルビンまで二四五籽に達し漠々たる平野を流れハルビンでは平時川幅一籽、減水期には五百米となるが、汽船が通ずる。下流はハルビンから河口まで六九五籽に達し松花口の生命線で汽船並に戎克船の往來いちじるしい。中間に三姓がある。三姓には淺瀬があるので目下浚深工事中である。航行の船舶は八百艘に達し従業員七千五、六百人である。汽船や荷客船、曳船の外に昭和十年からプロペラ船があつて一時間三十五哩の速力を有する。猶帆船も多く、江防艦隊は砲艦五隻二〇〇噸乃至二七五噸速力四、二節乃至九節である。

○獨逸の化學工業

獨逸の化學工業は最近二十年其領域を擴大した。從來同工業の主要産物であつたタール染料、藥品、重化學品の外に化學的物理學的研究と産業經濟の協力によつて新たな産物が現はれ、これ迄の化學製品も全く新たな製造方法にかへられた。即ち製造の改善である。空氣窒素の結合合成、メタノールの合成、カーバイドよりの醋酸製造、輕金屬の合成、人絹及び人毛の製造、樹脂の合成等は實にこの新興化學的生産であり、硝酸製造の革命、硫酸の製造の簡易化、ついで石炭液化、護謨の合成等も改善の途をたどつてゐるから従前の大發明であつた染料、醫藥品、窒素等の合成は顯著な進歩を齎し、同時に新時代の化學的發明は最早個人の創意のみで發展しがたく、遂に國家の援助を必要として關稅保護をやるやうになつた。

世界大戰の影響で歐洲各國の化學工業も大に進み、獨逸に窒素工業が起れば諸外國にはタール染料や藥品の製造が出来はじめ、今日では各國技術の差異で生産品の優劣を生じ、一國によりて市場獨占されるといふやうな化學製品は皆無である、タール染料は英米と協定し窒素の輸出は國際カルテルによつて分配されてゐる。

戦前の獨逸は重要化學品に關する限り世界最大の生産國であつたが、今日は米國に一步を讓る。今世界の化學品生産國の輸出の變遷をみると(百分比)

一九二三年 一九二七年 一九三二年 一九三四年

雜報

米國	三四・六	四三・四	四〇・〇	三二・〇
獨逸	二四・四	一六・五	一六・〇	一六・〇
イギリス	一一・二	一〇・五	一〇・〇	九・五
佛國	八・七	六・九	八・〇	八・〇
蘇聯	—	—	二・〇	五・〇
伊太利	二・九	三・四	三・〇	四・〇
日本	一・五	二・五	二・五	六・〇
瑞典	一・七	一・五	一・五	一・五

大體はこの百分比でわかるけれども、これは價格の比であつて數量的には國際取引上價格よりも大きい。例へば獨逸の窒素の如きは輸出値は國內値の半に過ぎない廉價で輸出する。一方保護關稅で他國品の入ることを制限してゐる。一九一三年獨逸の化學工業の生産は約二十四億馬克其中輸出は三八%即ち九億千萬馬克であつたが、大戰後著減し、一九二四年以後再び増加した。しかし其輸出の全生産に對する割合は遂に戦前の程度に達しないとはいへ、鐵製品、鋼製品について化學生産品の輸出は多い。蓋し今日でも獨逸の化學は先進國たるの名を耻かしめず、同時に化學工業機械の輸出といふものが獨逸の輸出品として年々に増加してゐることは注すべき事實である。

○日露漁業條約

昭和十一年五月二十七日海軍記念日にはソヴェエト聯邦との漁業條約が八ヶ年の期限も満期となつて終焉を告げた。そこで五月二十五日モスクワで本年末迄延

期し、年末には漁業條約改訂となる筈である。現存の條約は昭和三年一月に出来たものであるが、其の根據は明治三十八年九月のポーツマス條約第十一條に由来し、大正十四年ソヴイエトと日本の國交樹立にもその第二條ポーツマス條約が完全に効力を存することと認めたから、露國は日本の漁業權を確認してゐる。とにかく三十年の歴史がある日本の既得權で四十萬噸の船舶と二萬人の勞働者と毎年四千萬圓の生産のある大事業であるから、露國との間に紛議もたえず起る。

巨蘇漁業條約では第一に日本國民に漁業區として日本海オホーツク海及ベーリング海に面するソヴイエト聯邦領土の沿岸全部、漁獲物では臘豚獸と臘虎の外一切の魚類と水産物をとること、權利は捕獲採集の外加工に及び、たゞ漁區の中黒龍江河口のリャン海灣附近を除外してゐる。日本人は鮭鮠と蟹を主として漁獲する、漁區には入札があるが昭和三年の條約でソヴイエトの國營企業が認められた。日本人船舶はソヴイエト領事の發給した航海證明書で出漁が出来る。勞働者は條約上種々の規定があつて保護されてゐるが、それよりも漁區の借區契約が面倒になつてゐる。最初は昭和三年我方の漁區二五五に對し露國は四二であつたが昭和三年には我方は三〇九に増加すると共に露國方は三〇一に激増した。その後浦鹽で朝鮮銀行の閉鎖とかルーブル價の換算問題などで昭和五、六年は危機に瀕したが昭和七年廣田大使の交渉でソ國營企業の留保漁區につきその最高漁獲高を二百萬布度から五百萬布

度に引上げることが條件とし我方の取得した漁區二八二を昭和十一年末迄同じ條件で租借を延長した。かくて現在我方三九九區、露國四三二區となつたが、漁獲高は日本の方が優勢である。そこで本年末までに漁業條約を圓滿に締結して三十年來の權益を維持しなくてはならぬ。

最後に今日我國でいふ北洋漁業は日ソ漁業條約に基く漁業が主であるけれども、近年特に發達した母船式沖取漁業、又北千島を根據とする流網漁業も包括して北洋漁業といつてゐるがこれは全く露國とは關係がない。就中母船式沖取漁業はカムチャツカ沿岸の公海に於て操業せられ、條約に基く沿岸漁業と漁獲の目的物は同じであつても、全く獨立した日本人の活動である。ロシヤからは何ともいふことの出来ない公海漁業である。しかしソヴイエトは近頃屢々我が船舶の拿捕、操業上の紛議を起すのであるが、これは何もロシヤの領海外のことであるから問題とすべきものではない。

○英國の人絹業

英國の人絹は年産額一億二千四百萬封度就業人員三萬の大工業で初期にコートルズ社が一九一〇年に出来てからいろいろの變遷があつた、この會社は目下世界第一と稱せらるゝがウイスコイズ式で生産する外に酸化銅アンモニア法の生産もやり世界大戦中に進歩著しく、飛行機の翼にぬるためにセルロース、アセテート、ドーブ即ち醋酸纖維素濃液をつくる工場が政府の手に行はれ、戦後アセテート人絹糸が出来はじめた。この會社は後のセラニーズ社と

いふもので英國第二の大會社である。一九二五年に絹織税が出來て保護されるや俄かに多數の人絹會社が出來たがコートルズ社との競争に破れ、ついで一九二八年に亦もや多くの會社が出來たが新社十一のうち、今日にのこるものはノースブリチシュ、(ヴィスココース式)セルユローズ・アセテート(アセテート式)とブリチツシュ・ペンベルク(銅安式)の三社である位で目下十三社あるが、コートルズは三千二百萬磅の大資本を擁し、セラニーズ社は千萬磅以上の大會社で二社の資本丈で英國人絹資本の八割をしめる。英國では硝化纖維法の製造所は全然存在しない。さうして多くの會社は糸のみではなく製織、莫大小製造、染色、仕上等多角的に經營し、其所在地はランカシャー州を中心とし、フリント、ヨークシャー、ダービーシャー、スタツフォード、エセツクス、ロンドン其他に分布し其生産は一九三五年一億二千三百萬封度に上り、その製法は

ヴィスココース式系 八一・三% 酸化銅安式系 一八・%
 アセテート式系 一六・九%
 であるが、ステープルファイバーは一九三五年生産税を全廢してから七百五十萬封度を産するに至つた。但しこの方面は

獨逸と伊太利に比して立ち退かれてゐる。透明紙も近來需用が増加したから透明紙製造會社も出來た。ケーク・ドリットメントといつて新しい工夫も發見された。

いづれにしても英國の人絹は著しく進んで其生産は多く國內で消費され、外に二百六七十萬封度の輸入がある。しかし英國からの輸出も殆ど同様であるから人絹は自給自足してゐる。かくて其製品は織物と莫大小とレース等の三部門にわけられ双人絹織物が主産物で一億四千七百萬平方ヤード、交織物が四千三百萬平方碼、其他含天鷲絨織物で一億八千萬平方ヤード合計三億七千萬平方ヤードを産し、價格一千七百萬磅にのぼる、従つて國外からの輸入も近年は著減した。日本からも一九三二年には双人絹及交織物合計四萬七千平方ヤード價格千五百磅に過ぎず、一九三三年に百六十萬平方ヤード三萬八千磅を輸入し一九三五年は二百二十萬平方ヤードに近い。それは日本品が安價であるから、植民地への再輸出に向けられたものであるが、原産地證明の規定が出來てから本邦品の輸入も減じたといふことである。この後英國市場への本邦人絹の進歩はどうなるかは未知數である。

○陸地測量部出版地圖目錄

(昭和十一年六月三十日出版)

二萬五千分一地形圖 修正

神戶及明石海傍 十七號

德島近傍 十六號

松江近傍 十四號

鹿兒島近傍 四號

五萬分一地形圖 修正

關庄 十一號

新上 十二號

同庄 六號

三宅 九號

同島 十五號

御藏島 十一號

青ヶ島 二號

ベヨネイス列岩 一號

御之島 十六號

鹿瀨燈臺 一面

立江 一面

江角 一面

櫻島南部 一面

千石 一面

燒石 一面

稻庭 一面

湯殿山 一面

利殿 一面

神津島 一面

青灘波島 一面

ベヨネイス列岩 一面

嫁島 一面

西島 一面

御之島 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

二萬五千分一朝鮮地形圖 修正

大邱地方 一號

五萬分一朝鮮地形圖 修正

順天 九號

寧遠 十二號

谷山 九號

京城 十號

群山 七號

五十萬分一輿地圖 新版

百萬分一萬國圖 新版

五萬分一都市近郊圖 修正

滿洲五十萬分一圖 修正

合計 四拾四面

同 一面

同 一面

日野原 一面

伊川 一面

窪川 一面

大松 一面

岩毛 一面

宿毛 一面

百安洞 一面

求禮 一面

東倉 一面

別倉 一面

江里 一面

苗浦 一面

父島 一面

沖大東 一面

臺中 一面

擇捉島 一面

旭川 一面

札幌 一面

東近郊 一面

名古屋近郊 一面

黑山 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面

同 一面